

ラテンアメリカ・レポート

Vol.26 No.1

目次

フォーラム

- 1 金融危機を転機とするブラジル・ルーラ政権 山村 洋

特集

国際金融危機とラテンアメリカ

- 3 ブラジル
楽観の理由 浜口 伸明
- 12 アルゼンチン
楽観のなかの不安 宇佐見 耕一
- 17 メキシコ
裏庭の苦渋 星野 妙子
- 23 チリ
アジア危機より遅い伝播 北野 浩一

論考

- 29 ラウル新政権下のキューバ
発足から1年、変わるものと変わらないもの 山岡 加奈子
- 39 2008年ベネズエラ地方選挙
チャベス派の「敗北」が意味するもの 林 和宏
- 49 ペルーにおける天然資源開発と抗議運動
2008年8月のアマゾン蜂起から 岡田 勇

現地報告

- 58 メキシコ貧困地域における教育の普及 米村 明夫

ドキュメント

- 65 ラテンアメリカ各国の主要経済指標
「2008年ECLACラテンアメリカ経済速報」より 近田亮平 監訳
- 80 資料紹介
- 82 アジ研図書館
ラテンアメリカコレクション ③
ペルーのセンサス 村井 友子



編集後記

世界は100年に一度といわれる国際金融危機のまっただ中。日本でも失業問題、企業倒産、株価下落、消費の落ち込み、マイナス成長などなど、連日暗いニュースが新聞紙面を埋めています。1982年の対外債務危機をはじめとして、過去に幾度となく経済危機に見舞われてきたラテンアメリカにとっても、今回の危機は桁外れの規模です。さぞかし経済は混乱を極めているだろう、そんな予想のもとに国際金融危機のラテンアメリカ経済への影響について特集を組んでみました。

案に相違して特集からは、比較的安定した経済の状況が浮かび上がってきました。物価高騰と為替下落、資本逃避で経済が大混乱に陥った1980年代とは大きな様変わりです。要因の一つとして、ブラジルを分析した浜口論文がいみじくも指摘するように、財政の健全化と外貨準備の蓄積により「普通の景気対策がとれるようになった」ことがあげられます。そのこと自体は過去20年間の経済改革の成果のひとつと言えますでしょう。

ただしこのことは、あくまでも特集で取り上げたブラジル、メキシコ、チリの域内先進国に限っていえることですし、比較的安定した経済状況も、脱稿時点の2009年3月までのことで、世界経済の状況次第では、今後大きく変わる可能性もあります。また3カ国とも実体経済は大きく落ち込んでおり、普通の景気対策が効を奏するか否かは、同じく落ち込みを経験する日本においてそれが定かでないように、3カ国においても定かでないのは同様です。国際経済危機のラテンアメリカへの影響については、今後も注意深く推移を見守っていく必要があります。

(星野妙子)

編集委員会：星野妙子，宇佐見耕一，米村明夫，
坂口安紀，山岡加奈子，清水達也，
近田亮平，上谷直克，村井友子

■ インフォメーション

➡ 最近のアジア経済研究所の出版物

- ※ 遅野井茂雄・宇佐見耕一編 『21世紀ラテンアメリカの左派政権：虚像と実像』アジア経済研究所，2008年。
- ※ 宇佐見耕一編 『新興諸国における高齢者をめぐる問題と現状』調査研究報告書 アジア経済研究所，2009年。(ダウンロード可)
- ※ 小池洋一「地球環境問題とラテンアメリカ」(『アジア研 ワールド・トレンド』2009年1月号)
- ※ 「特集：世界は何を食べているか 第三世界の主食」(ブラジル/メキシコ/ペルー/アルゼンチンなどの論考所収)(『アジア研 ワールド・トレンド』2009年2月号)。
- ※ 「特集：学術情報へのアクセス向上を目指して 機関リポジトリのいま」(ラテンアメリカ全域/メキシコ/ブラジルなどの論考所収)(『アジア研 ワールド・トレンド』2009年3月号)
- ※ Kanako YAMAOKA, "The Feasibility of Cuban Market Economy: A Comparison with Vietnam," IDE Discussion Papers No.189, March 2009.
- ※ Manoel BITTENCOURT, "Macroeconomic Performance and Inequality: Brazil, 1983-1994," *Developing Economies*, Vol. 47, No.1, March 2009.
- ※ John SERIEUX, "Partial Dollarization, Exchange Rates, and Firm Investment in Paraguay," *Developing Economies*, Vol. 47, No.1, March 2009.

出版物の入手については、アジア経済研究所のホームページ(<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/>)をご覧ください。一部の出版物はダウンロードできます。

ラテンアメリカ・レポート

Vol.26 No.1

2009年5月20日発行 ©
定価 840円(本体価格 800円)

アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

編集 『ラテンアメリカ・レポート』編集委員会

発行 研究支援部

〒261-8545 千葉県美浜区若葉3-2-2

TEL 043-299-9735 FAX 043-299-9736

E-mail: syuppan@ide.go.jp

LATIN AMERICA REPORT

2009 Vol.26 No.1

Forum : Global Financial Crisis and Turning Point of the Lula Administration of Brazil
Hiroshi Yamamura

SPECIAL ISSUE
Global Financial Crisis and Latin America

Brazil : Reasons for Optimism
Nobuaki Hamaguchi

Argentina : Optimism in the Latent Pessimism
Koichi Usami

Mexico : Distress of Backyard
Taeko Hoshino

Chile : Contagious Process Comparing with Asian Crises
Koichi Kitano

Cuba Under the New Administration of Raúl Castro : One Year After Its Launch, Changed and Unchanged
Kanako Yamaoka

The 2008 Local Elections in Venezuela : The Meaning of "defeat" for Chavez Regime
Kazuhiro Hayashi

Natural Resource Development and Social Conflict in Peru : the Case of "*paro amazónico*"
Isamu Okada

Towards Completion of the Universalization of Primary Education in the Poor Areas
A Report of a Survey Trip to Mexico
Akio Yonemura

Document
ECLAC Preliminary Overview of the Economies of Latin America and the Caribbean 2008

Book Notes

Latin America Collection in IDE Library No.3
Census of Peru
Tomoko Murai

**INSTITUTE OF
DEVELOPING ECONOMIES**

Japan External Trade Organization

3-2-2, Wakaba,
Mihama-ku, Chiba-shi,
Chiba 261-8545, Japan

通巻77号

ISSN 0910-3317

定価840円 本体価格800円